

発達の記録①

～赤ちゃんの成長・発達を「みーつけた！」～

赤ちゃんの発達と発育は個人差が大きくそれぞれのスピードで成長していきます。ここでは、発達をいろいろな側面から順を追って記載しています。小児科やリハビリの診察で確認することが多い項目を選んでみましたので、ママも赤ちゃんと遊びながら見つけてみましょう。

【発達の記録のページと記録方法の説明】

確認した「みーつけた！」日を記入しましょう。
「月 日」生後 日目どちらでもよいです

しかめ顔などの表情をする
「表情が豊かなしるしです。次は必ず笑いますよ」

確認したい項目（赤ちゃんの様子）は、発達の段階から見たときに
どういう意味があるかを説明しています。

情緒と感覚 の発達

赤ちゃんの反応
「みーつけた！」

しかめ顔などの表情をする
「表情が豊かなしるしです。次は必ず笑いますよ」

人の顔や動くおもちゃを目で短時間追う
「自分以外の周囲のことを認識するようになります」

ママの声やガラガラの音を聴いた瞬間に、
赤ちゃんの動きが止まる
「その方向に向かなくても、ママはどこかな？と考えています」

抱っこすると泣き止む
「ママのお腹の中の無重力と同じ感覚のため、リラックスできます」

哺乳瓶の乳首（またはおもちゃ）がくちびるに触れるところまで吸う
「反射ですが、母乳の離乳食にもつながります」

運動の発達 ①

仰向けでお顔を
のぞいて「みーつけた！」

みーつけた！日

赤ちゃんの顔を正面から20cmくらい離して見たときに
赤ちゃんと目が合う
「丁度焦点が合う距離です。おもちゃを見せてみてください」

頭は左右のどちらかを向いていて、時々、反対も向く
「首がしつかりしくなると頭の向きが替えられるようになります」

仰向けで上から見たときに、顔が正面を向いている
「仰向けでの顎周りが完成です。首すわりまであと一歩」

うつ伏せになった時に
「みーつけた！」その①

みーつけた！日

手足やからだが丸まることがができる
「手足がぎゅっと曲がって赤ちゃんらしい姿勢になります。
ここから伸びる運動が始まります」

頭を一瞬持ち上げる
「うつ伏せで首すりができたということができます。
おしゃが浮いてしまうので少しおさえてあげるとうまくできます」



どちらか一方に頭を回す
「さらに首すわりが進みます。自分で口鼻がぶさがらないようにできます」

ママがお手伝いして赤ちゃんのこぶしを口に近づけるとしゃぶる
「手をしゃぶりながら頭を持ち上げ続けることができるようになります」

うつ伏せになった時に 「みーつけた！」その②

みーつけた！日

赤ちゃんの前方から呼びかけたりガラガラを見せる(鳴らす)と見ようとして正面で頭を上げる
「どこで音がするのが聞こえることができ、背中の筋肉が強くなり
お座りの準備が始まりました」

ママがお手伝いして、赤ちゃんの手を肩より前に出すぐ
手でからだを支えて頭を上げる
「頭を上げいる時間がだんだん増えてきて、
ハイハイの準備です」

頭を上げたまま、顔を左右に向ける
「重心が左右に動くことでおへそを中心に回る準備です」

うつ伏せのまま足を伸ばす
「完全にまだが伸びてきます。たつちの準備です」

手や足の動きで 「みーつけた！」

みーつけた！日

ママがお手伝いしてあかちゃんの手を口に持ってくると吸う
「最初に自分の手の存在を認識するのは自分の口なんですね」

手のひらにママの指を入れるとぎゅっと握る
「手のひらに触れたものを握るのは一時的な反射です」

手どうしを握る
「手が反対の手を見つけました」

からだをくすぐると、伸ばした手足を曲げ、
床から持ち上げる
「重力に反抗して手足を上げることが出来るようになりました」

左右の足の裏を合わせてこする
「歩くときに使う足裏の準備体操です」

おもちゃで遊んで 「みーつけた！」

みーつけた！日

おもちゃをどちらか一方の手に近づけて触れた時につかむ
「自分でつかみに行けるようになりました。ミトンなどを外して、
手の感触を学んであげましょう」

片手でつかんだおもちゃをを口に近づけたり、唇につけたりする
「使いやわらかい刺激を口で感じて調べてます」
「はじめは距離がわからなくて距離にぶつかりりますが、口と手の距離を学んでいます」

がらがらを赤ちゃんの見えるところで見せると、
赤ちゃんが手を伸ばす
「手が自由に動き始めて距離や方向がわかるようになります」

おもちゃを両手で持つて、手の中で回しながら口で遊びます
「両方の手が協力してできるようになりました」

片方の手におもちゃを持つているときに、反対側の手におもちゃを持たせると、両方の手に別々のものを握る
「見ない方が手もちゃんと離れて、見出べたりします」

おもちゃを他方の手に持ち替える
「後にちょうどいい」と渡してくれると発展します」

左右に持ったものを打ちつけて音を出す
「物と物との関係を調べ始めました」

うつ伏せや座位で回転するおもちゃをまわす
「指をつかって回すことができるようになりました。
ガラガラなどのおもちゃだけではなく、回転するおもちゃで遊んでみましょう」

運動の発達
②

首すわり
(両脇を下から支えると
首が安定する)



月 日 月 日

床に手をついて
立ち上がる



月 日 月 日

歩く!
最初は2.3歩でこける

月 日 月 日



伝い歩き



月 日 月 日

つかまり立ち

月 日 月 日



月 日 月 日

自分で座る

月 日 月 日

月 日 月 日

よっぽいで
体を揺する

月 日 月 日



横向きにしてあげると
仰向けに戻る



月 日 月 日

仰向けから
横向きまで戻る
(まだ手(は抜かないが最初の寝返りは
これでよい)

月 日 月 日

寝返りをして手が抜けれる

月 日 月 日



うつ伏せで体
を持ち上げる

月 日 月 日



赤ちゃんイスなどを
使って座らせるとき
座りできませんが、こ
こは近道せず、順
を追って発達するの
が望ましいです。

うつ伏せで体を回す

月 日 月 日

うつ伏せで後方に進む

月 日 月 日

発達の記録②

小児科を受診したときや健診のときなどによく聞かれる項目です。
できるようになった日の月齢をまとめておきましょう。

首すわり :	年	月	日	か月(修正 (支えなしで首がぐらつかない)	か月(修正 (支えなしで首がぐらつかない)	年	月	日	か月(修正 か月)
寝返り :	年	月	日	か月(修正 (支えがなくても座れる)	か月(修正 (支えがなくても座れる)	年	月	日	か月(修正 か月)
ずりばい :	年	月	日	か月(修正 つかまり立ち :	か月(修正 つかまり立ち :	年	月	日	か月(修正 か月)
はいはい :	年	月	日	か月(修正 お座り :	か月(修正 お座り :	年	月	日	か月(修正 か月)
ひとり歩き :	年	月	日	か月(修正 ひとり歩き :	か月(修正 ひとり歩き :	年	月	日	か月(修正 か月)
大人の簡単な言葉 の意味がわかる:	年	月	日	か月(修正 か月)					

memo

memo

月齢ごとの記録ができるページです。次の受診の予定や質問したいこと、測定の直など成長の記録として自由にご利用ください。

生後 1 か月(修正 か月) の記録

日付	身長	体重	測定場所

生後 2 か月(修正 か月) の記録

日付	身長	体重	測定場所

生後 3 か月(修正 か月) の記録

日付	身長	体重	測定場所

日付	身長	体重	測定場所

月齢ごとの記録ができるページです。次の受診の予定や質問したいこと、測定の直など成長の記録として自由にご利用ください。

生後 5 か月（修正）の記録

日付	身長	体重	測定場所

生後 6 か月（修正）の記録

日付	身長	体重	測定場所

生後 7 か月（修正）の記録

日付	身長	体重	測定場所

日付	身長	体重	測定場所

月齢ごとの記録ができるページです。次の受診の予定や質問したいこと、測定の直など成長の記録として自由にご利用ください。

生後9か月(修正)の記録

日付	身長	体重	測定場所

生後10か月(修正)の記録

1歳おめでとう!
年 月 日 で1歳になりました

日付	身長	体重	測定場所



日付	身長	体重	測定場所

日付	身長	体重	測定場所

月齢ごとの記録ができるページです。
次回の受診の予定や質問したいこと、測定の値など成長の記録として自由にご利用ください。

1~2歳の記録

日付	身長	体重	測定場所
----	----	----	------

2~3歳の記録

測定場所	体重	身長	日付
------	----	----	----

3歳以降の記録

日付	身長	体重	測定場所
----	----	----	------



2歳おめでとう！

年月日で2歳になりました

測定場所 体重 身長 日付



3歳おめでとう！

年 目 で 3 岁になりました

日付	身長	体重	測定場所
----	----	----	------



筆記マニアの
先駆者セージ

Q&A

予防接種はいつから始めるとよいですか？

生まれた日からの月齢（暦月齢）で、生後2か月頃から始めます。いつから始めるとよいか主治医に確認しましょう。赤ちゃんの体調によっては標準のスケジュール通りにはいかないこともあります。予防接種のかかりつけ医を決め、相談しながらすすめていきましょう。

医療費が心配です。

赤ちゃんが生まれたら、市町村担当窓口への出生届とともに、「子ども医療証」の申請をします。また原則として出生体重が2,000g以下で指定医療機関での入院養育が必要な場合は、「未熟児養育医療」の申請ができます。他にも「高額療養費」の申請など、詳しくは病院の医療ソーシャルワーカーや、申請先の市町村担当窓口・保健センターへご相談ください。

発達のことで気になる時はどこに相談したらよいですか？

病院のフォローアップ外来で相談したり、お住まいの市町村の保健センターにご相談ください。保健センターでは、お子さんの発達の相談や専門機関のご紹介など、お子さんのご家庭の状況に応じた支援をしています。

退院後の受診はどうにしたらいよいですか？

入院していた医療機関でのフォローアップ外来で発育・発達の相談ができます。予防接種や風邪などの受診は近くの医療機関でよい場合も多いので、退院前に主治医と相談し、かかりつけ医を決めましょう。かかりつけ医はできれば「小児科」を標榜しているところがよいです。小さく生まれた赤ちゃんは、感染症が重症化しやすいため、風邪症状がありミルクが飲めないなどの症状がある際には早めに受診し相談しましょう。



【協力】
愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院
藤田医科大学病院
豊橋市民病院

【3】用
しづおかトルベビーハンドブック

【編集・発行】
愛知県保健医療局健康医務部健康対策課
（27週0日、出生体重589g、現在1歳4ヶ月）
（28週1,370g、現在2歳）
小さく生まれて日々不安と喜びの連続です。子どもは小さいながらも元気は育ってくれていて、毎日楽しく過ごしています。いろんな後悔や不安が頭をよぎるかもしれません、頑張っていっている我が子を感じ、笑顔いっぱいの時間を作りたいですね。これからも一緒に頑張りましょう◎

令和3年3月発行

